

★英語科の目標

内容別

- ◎ 英語そのものに対して興味を持ち、親しみ、積極的に英語によるコミュニケーションを図ろうとする態度を養う
- ◎ 言語の使用場面（自己紹介・体験談・スピーチなど）に応じて、1年生で学んだことも踏まえ、適切に対応する力を養う
- ◎ 英語の学習を通して、異なるものの考え方や文化などを深く理解させ、多くの知識を身につけさせると同時に、異なるものを認めることのできる豊かな心を養う

★身につけたい力

観点別

- ・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする力
- ・外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現する力
- ・外国語を聞いたり読んだりして、話し手や聞き手の意向などを理解する力
- ・外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付け、その背景にある文化などを理解する力

☆学習の仕方

◎ 予習・復習をしっかりとやりましょう。

- ・予習は、①単語調べ ②ビンゴの準備 ③ワークシートの（ ）を埋めて、本文の意味を確認しておく。
- ・復習は、教科書の音読・書き取り、単語練習、習った表現を使って英作文をすることで練習を重ねましょう。長期休み時には、それまで習った表現の重要ポイントを自分でノートにまとめてみましょう。

★一年間の学習

月	学習すること	学習のねらい
4	あいさつ 一般動詞の過去形	○動詞の過去形を覚える ○動詞の過去形を用いて身の回りのことを表現できる ○過去進行形を理解し英文を作ることができる(知識・表現)
5	be 動詞の過去形 過去進行形	
6	未来形	○未来時制の形を知る ○未来時制を用いて、予定を表現できる ○mustとhave toの違いを理解できる。 I think (that)を使い自分の考えを言える。 ○まとまった英文を読み、内容を把握することができる。 ○There is 構文、接続詞when, if をの用法を理解できる。 ○簡単な買い物表現を覚える
7	助動詞	
9	読解教材 There is 構文 接続詞 買い物	
10	不定詞	○不定詞の用法を理解する ○不定詞を使った英文を作ることができる
11	動名詞	
12	道案内 スピーチ	○動名詞、look+形容詞 give+人+もの、の構文、の使い方を覚える ○簡単な道案内ができる
1	読解教材	
2	比較表現	
3	受動態 読解教材	○比較を表す文の意味や用法を理解する ○比較の表現を使って英文を作れる
		○受動態を表す文の意味や用法を理解する ○受動態の表現を使って英文を作れる

★評価方法・評価規準

観点別評価	評価項目	評価規準
観点別評価	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	授業態度、言語活動への意欲、発表・課題への取り組み状況、提出物（プリント・ワーク）の状況等
	表現の能力	定期テスト、会話テスト、音読、提出物（英作文）等
	理解の能力	定期テスト、音読、読み物、リスニング等
	言語や文化に対する知識・理解	定期テスト・小テスト等